

施設カルテ

施設番号 466 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	新原尾島 水防倉庫		
所在地(住所)	中区原尾島一丁目0000-000-00		
所管局区室課	中区役所維持管理課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	中区本庁管轄区域
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	操山中学校	小学校区	宇野小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	25.52 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	-	敷地面積	- m ²

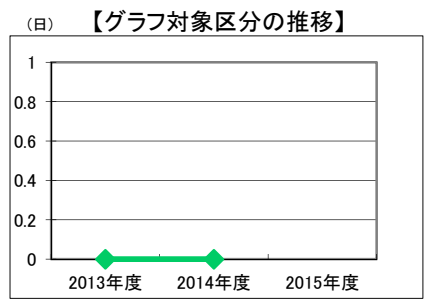


施設概要	-		
設置目的	-		
設置根拠	-		

用途地域	第一種中高層住居専用地域	法定容積率	- %	法定建蔽率	- %		
用途地域以外の指定地域	景観形成重点地区	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満
	災害用備蓄の有無	○	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	-
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×	分煙対策	×	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	×	ハザードマップ指定	開設年月日	1900/01/01
					ハザードマップ指定	供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 466 施設名 新原尾島 水防倉庫

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		4	4	4	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4	4	4
		ガス	0	0	0
	水道	0	0	0	
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

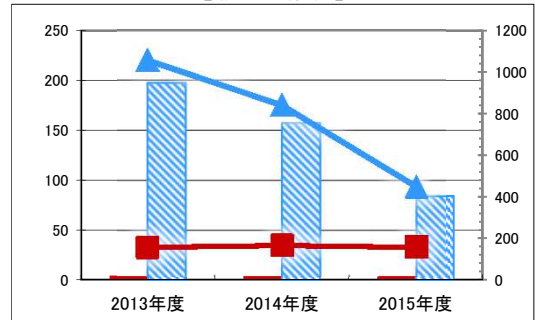
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-
		目的外使用料	-	-
		その他	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-
	目的外使用料	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

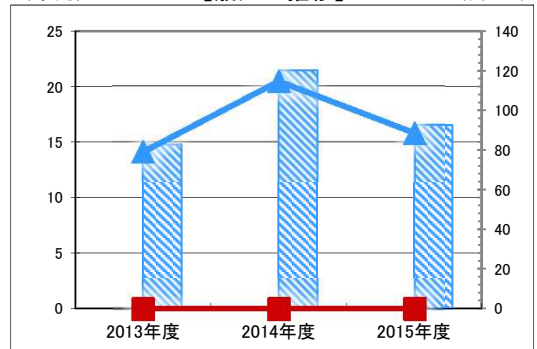
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	4 第16位	161	第10位
2014年度	4 第10位	170	第9位
2015年度	4 第13位	164	第12位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

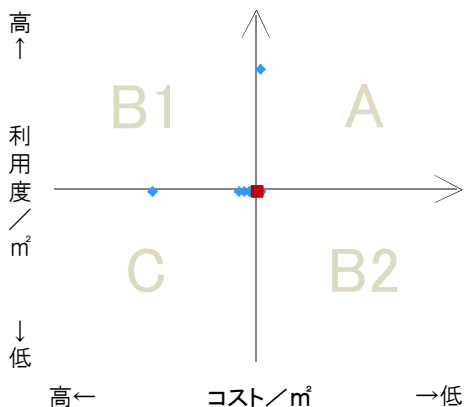
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

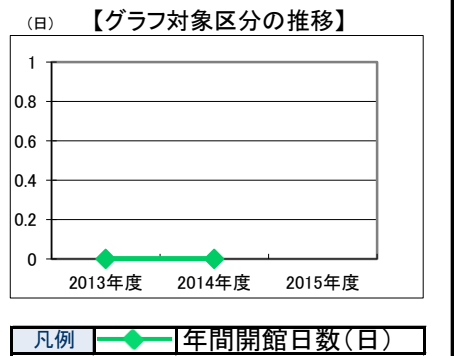
施設番号	469	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/01
施設基本情報					
施設名	福島 水防倉庫				
所在地(住所)	南区福島四丁目0000-000-00				
所管局区室課	南区役所維持管理課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設		
財産中分類	公用財産	地区	岡南(福浜)		
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場		
中学校区	福浜中学校	小学校区	平福小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	44.37 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²		



施設概要	水防資材倉庫							
設置目的	洪水、津波又は高潮に際し、水災を警戒し、防御し、及びこれによる被害を軽減し、もつて公共の安全を保持することを目的とする。							
設置根拠	水防法							
用途地域	準工業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	—	全棟数	1 棟	駐車台数	— 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全域率が3~5%の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01
							供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 469 施設名 福島 水防倉庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		5	4	4	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	5	4	4
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
修繕費	-	-	-		
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

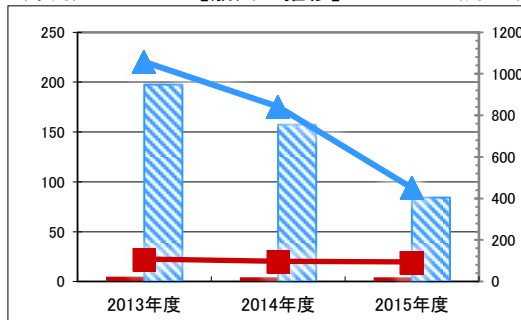
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

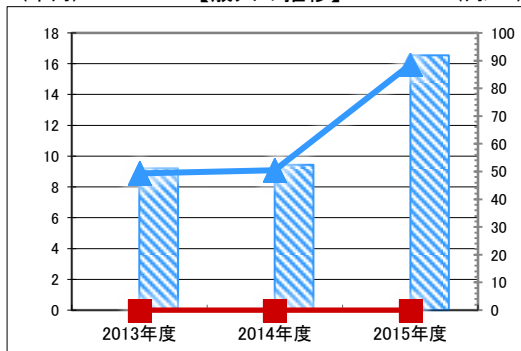
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	5 第11位	108	第13位
2014年度	4 第10位	98	第15位
2015年度	4 第13位	94	第18位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

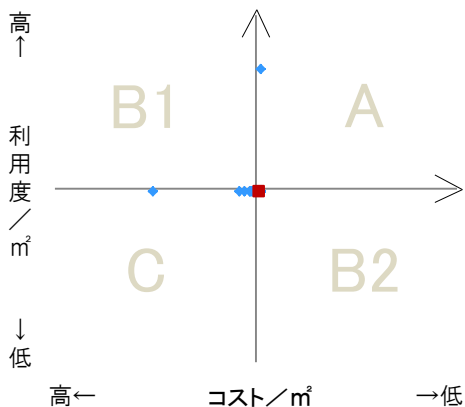
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

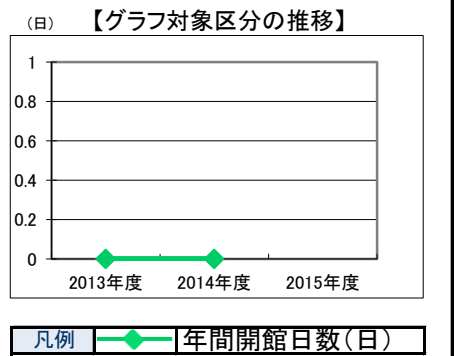
施設カルテ

施設番号	470	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/15
施設基本情報					
施設名	東中島町 管理用倉庫				
所在地(住所)	中区東中島町0001-002-00				
所管局区室課	都市整備局都市計画課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設		
財産中分類	公用財産	地区	中区本庁管轄区域		
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場		
中学校区	東山中学校	小学校区	旭東小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	-		
管理運営	直営	延床面積	182.78 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	97.96 m ²		

施設概要	倉庫							
設置目的	都市計画公園「中島公園」事業用地として先行取得した土地と、隣地民有地に長屋建物が跨がって建築されている。民有地部の部屋には隣地地権者が居住しており、長屋建物を解体することができないことから、暫定措置として都市計画課の倉庫として管理している。							
設置根拠	都市計画法							
用途地域	近隣商業地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	80 %			
用途地域以外の指定地域	河川区域・河川保全区域	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満	
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が7~10%の地域	
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	高い	
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし	
	代替電源設備	×	アスベストの使用	不明	ハザードマップ指定			
					化	駐 車 場	-	
					開設年月日	1999/05/28	供用廃止日	-

供給情報

区 分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 470 施設名 東中島町 管理用倉庫

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	149	
内 需用費	消耗品費	0	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	0	-	149	
外 訳	役員費	0	-	-	
委託料	0	-	-		
使用料及び賃借料	0	-	-		
備品購入費	0	-	-		
その他経費	0	-	-		

●運営人員数(人)

常勤	0	0
非常勤	0	0

※運営人員数の人件費は理論値です。

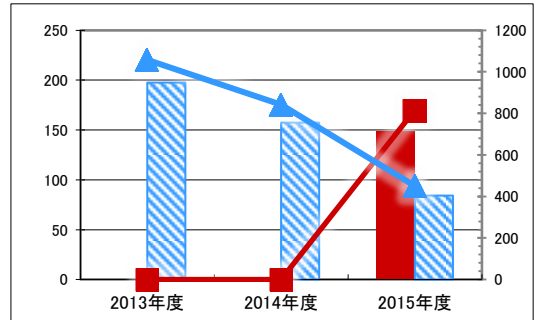
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	0	-	-
	目的外使用料	0	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

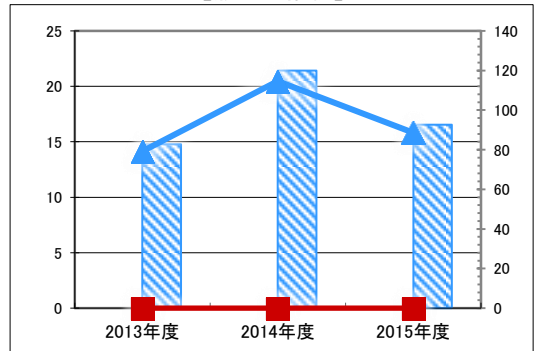
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	0	-	0
2015年度	149	第4位	815
			第3位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

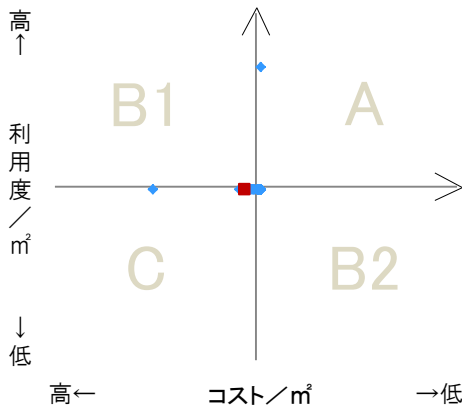
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 471 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	さい 水防倉庫		
所在地(住所)	中区さい東町一丁目0171-006-00		
所管局区室課	中区役所維持管理課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	中区本庁管轄区域
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	操山中学校	小学校区	宇野小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	9.00 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	-	敷地面積	- m ²



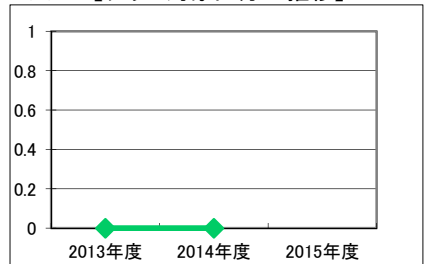
施設概要	-				
設置目的	-				
設置根拠	-				

用途地域	第二種中高層住居専用地域	法定容積率	- %	法定建蔽率	- %
用途地域以外の指定地域	景観形成重点地区	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定
	災害用備蓄の有無	○	屋上緑化・壁面緑化	×	洪水時の浸水深
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	津波時の浸水深
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	地震・危険度
	調理設備	×	その他省エネ	×	地震・揺れやすさ
	入浴設備	×	分煙対策	×	地震・液状化危険度
	代替電源設備	×	アスベストの使用	×	土砂災害計画区域等
					指定なし
				開設年月日	1900/01/01
				供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 471 施設名 さい 水防倉庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

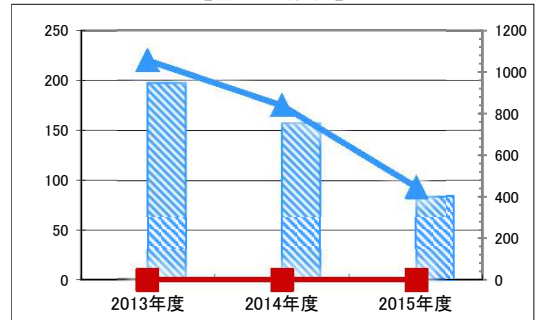
●歳入

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳入合計		0	0	0	
内 訳	指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
		目的外使用料	-	-	-
		その他	-	-	-
	直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

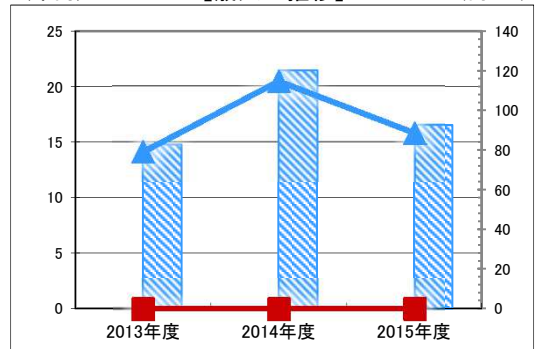
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

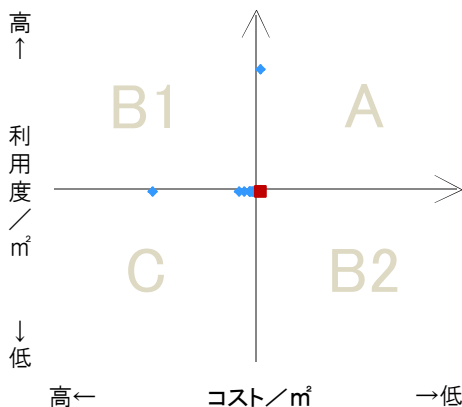
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 472 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	海吉 水防倉庫			
所在地(住所)	中区海吉1752-11			
所管局区室課	中区役所維持管理課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	中区本庁管轄区域	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	富山中学校	小学校区	富山小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし	
管理運営	直営	延床面積	11.53 m ²	
目的外使用	無	建築面積	11.53 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	— m ²	

施設概要 行政系施設:消防施設(水防倉庫)

設置目的 水防資材の保管

設置根拠 不明

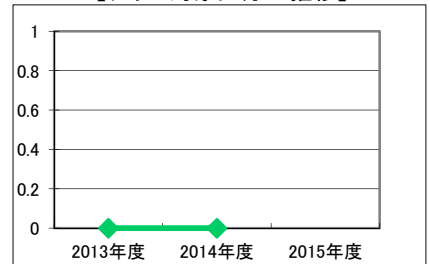
用途地域 第一種住居地域 法定容積率 200 % 法定建蔽率 60 %

用途地域以外の指定地域	指定なし		全棟数	1棟	駐車台数	0台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	出入口	×	洪水時の浸水深	2.0~5.0m未満		
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	—		
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	—	地震・液状化危険度	高い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
				自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定			
				屋上緑化・壁面緑化	×				
				設備(電気)	×				

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 472 施設名 海吉 水防倉庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	0	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
	水道	0	0	0	
	修繕費	0	-	-	
外	役員費	0	-	-	
外	委託料	0	-	-	
外	使用料及び賃借料	0	-	-	
外	備品購入費	0	-	-	
外	その他経費	0	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	0	0	-
非常勤	0	0	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

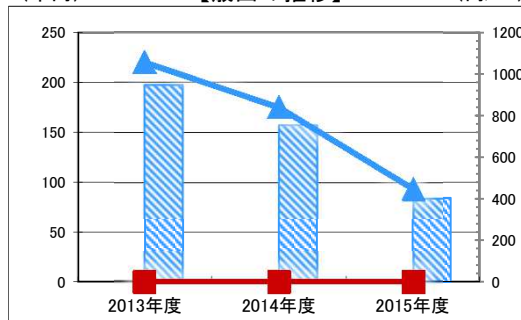
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	0	-	-
	(使用料)	0	-	-
	目的外使用料	0	-	-
	その他	0	-	-
外 直営	使用料及び手数料	0	-	-
	目的外使用料	0	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

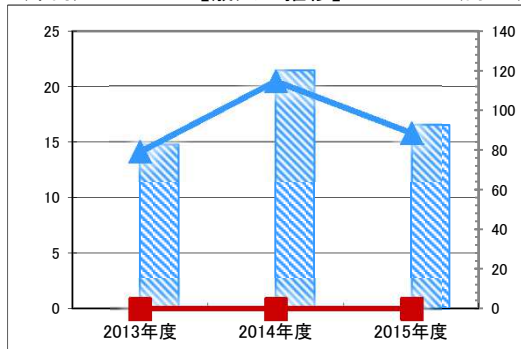
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	-	0
2014年度	0	-	0
2015年度	0	-	0

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

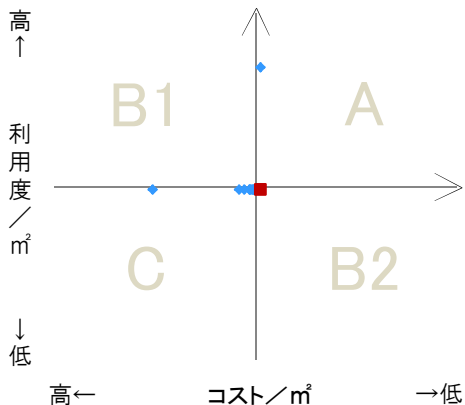
海吉水防倉庫は、県道岡山牛窓線・海吉橋高架下に設置されている。建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	473	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/01
------	-----	-----	------------	-----	------------

施設基本情報

施設名	浦安 水防倉庫				
所在地(住所)	南区浦安本町0098-002-00				
所管局区室課	南区役所維持管理課				
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設		
財産中分類	公用財産	地区	岡南(福浜)		
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場		
中学校区	芳泉中学校	小学校区	浦安小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設		
管理運営	直営	延床面積	9.50 m ²		
目的外使用	無	建築面積	9.50 m ²		
土地所有状況	—	敷地面積	432.00 m ²		



施設概要	水防資材倉庫				
------	--------	--	--	--	--

設置目的	洪水、津波又は高潮に際し、水災を警戒し、防御し、及びこれによる被害を軽減し、もつて公共の安全を保持することを目的とする。				
------	--	--	--	--	--

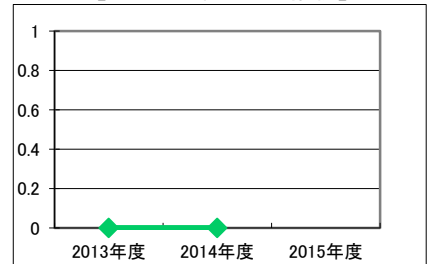
設置根拠	水防法				
------	-----	--	--	--	--

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %					
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	2棟	駐車台数	—台					
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満		
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	0.3~1.0m未満		
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が10~20%の地域		
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6強の地域		
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし		土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—
							出入口	—		
							廊下等	—		
							階段	—		
				昇降機	—					
				便所	—					
				駐車場	—					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備

考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 473 施設名 浦安 水防倉庫

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

区分	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

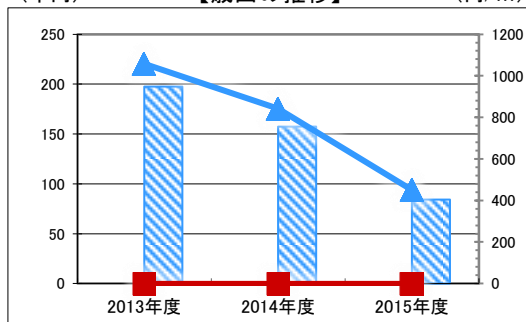
●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外 訳	直営	使用料及び手数料	-
目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

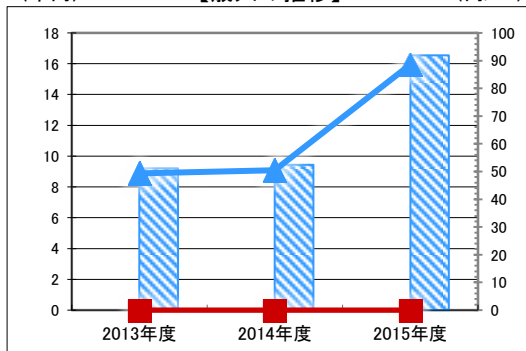
施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

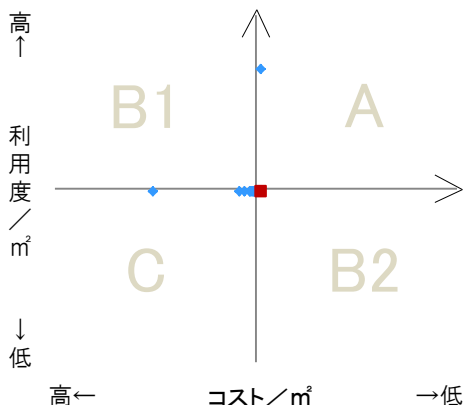
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 476 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/01

施設基本情報

施設名	甲浦 水防倉庫			
所在地(住所)	南区飽浦0413-001-00			
所管局区室課	南区役所維持管理課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	-	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	-	小学校区	-	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	33.66 m ²	
目的外使用	無	建築面積	33.66 m ²	
土地所有状況	-	敷地面積	- m ²	

施設概要 水防資材倉庫

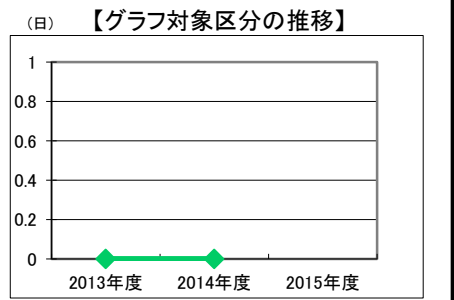
設置目的 洪水、津波又は高潮に際し、水災を警戒し、防御し、及びこれによる被害を軽減し、もつて公共の安全を保持することを目的とする。


設置根拠 水防法

用途地域	指定なし	法定容積率	- %	法定建蔽率	- %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	1 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	出入口	-	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし	
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	-	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	-	地震・危険度	建物全壊率が7~10%の地域		
	通信設備	×		昇降機	-	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	-	地震・液状化危険度	きわめて高い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	警戒区域(急傾斜)		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	2000/03/31	供用廃止日	-
						全館数	1 棟		
						エレベーター	-		
						エレベーター	-		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



凡例  年間開館日数(日)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 476 施設名 甲浦 水防倉庫

財務情報

●歳出

区分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	0	0	0
		ガス	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 訳 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

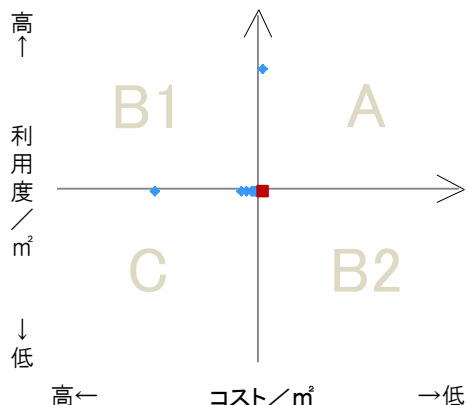
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



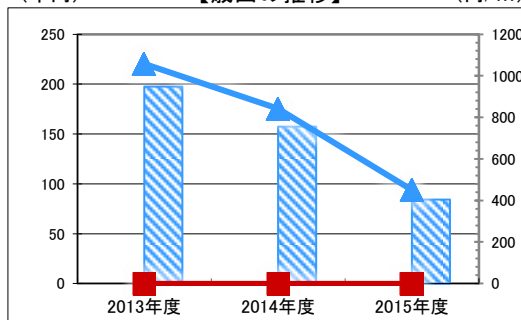
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

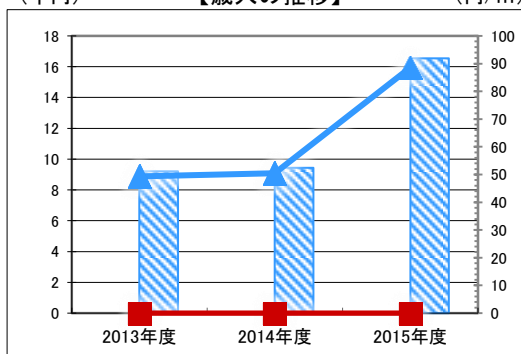
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ▨ 総額(千円) ▲ 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ▨ 総額(千円) ▲ 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

施設番号 477 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/01

施設基本情報

施設名	南古都 水防倉庫			
所在地(住所)	東区南古都0700-000-00			
所管局区室課	東区役所維持管理課			
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設	
財産中分類	公用財産	地区	上道	
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場	
中学校区	上道中学校	小学校区	平島小学校	
複合化状況	無	防災上必要な施設	防災業務施設	
管理運営	直営	延床面積	33.12 m ²	
目的外使用	無	建築面積	33.12 m ²	
土地所有状況	—	敷地面積	577.39 m ²	

施設概要	倉庫
------	----

設置目的	水防管理者である岡山市が水防の目的を達成するため、整備された資材、器具、設備が必要なため。
------	---

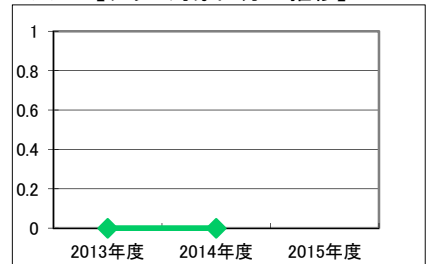
設置根拠	水防法33条の水防計画に基づく施設
------	-------------------

用途地域	指定なし	法定容積率	— %	法定建蔽率	— %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮	出入口	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満	
	災害用備蓄の有無	○		廊下等	—	津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×		階段	—	地震・危険度	—		
	通信設備	×		昇降機	—	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×		便所	—	地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	×		分煙対策	指定なし	土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無	開設年月日	1995/12/01	供用廃止日	—
						化駐 車 場	—		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 477 施設名 南古都 水防倉庫

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	電気	光熱水費	0	0	0
		水道	0	0	0
	修繕費	-	-	-	
	外	役務費	-	-	-
外	委託料	-	-	-	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

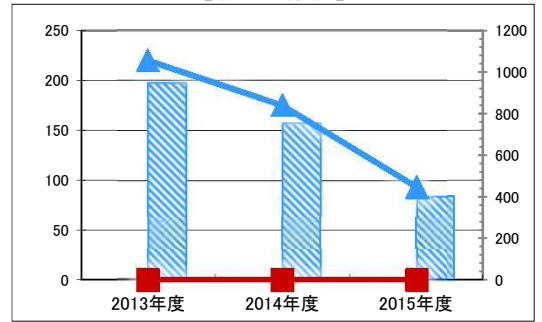
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外	使用料及び手数料	-	-
外	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	其他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

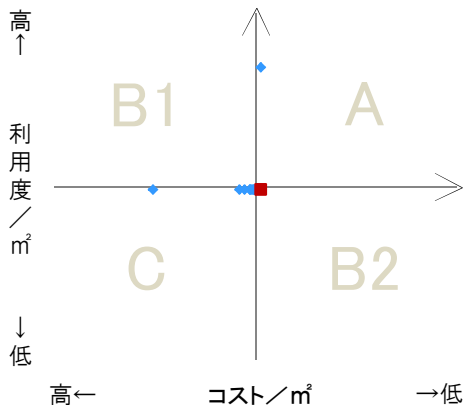
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 478 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/15

施設基本情報

施設名	足守地域センター水防倉庫及び水防資材置き場		
所在地(住所)	北区足守0771-008-00		
所管局区室課	北区役所足守地域センター		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	足守
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	足守中学校	小学校区	足守小学校
複合化状況	—	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	155.12 m ²
目的外使用	無	建築面積	155.12 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	456.00 m ²



施設概要	行政系施設:倉庫
------	----------

設置目的	—
------	---

設置根拠	—
------	---

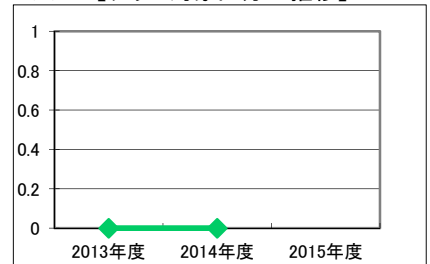
用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %
------	---------	-------	-------	-------	------

用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	2棟	駐車台数	8台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	環境配慮 自然エネルギー・太陽光 屋上緑化・壁面緑化 設備(電気) 設備(雨水・中水) その他省エネ 分煙対策 アスベストの使用	バリアフリー化 出入口 廊下等 階段 昇降機 便所 駐車場	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満		
	災害用備蓄の有無	○			津波時の浸水深	指定なし		
	冷暖房設備	×			地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域		
	通信設備	×			地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
	調理設備	×			地震・液状化危険度	低い		
	入浴設備	×			土砂災害計画区域等	指定なし		
	代替電源設備	×			開設年月日	1995/01/01	供用廃止日	—

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 478 施設名 足守地域センター水防倉庫及び水防資材置き場

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		13	13	13	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	0	
	光熱水費	電気	4	4	4
		ガス	0	0	0
	水道	8	9	9	
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

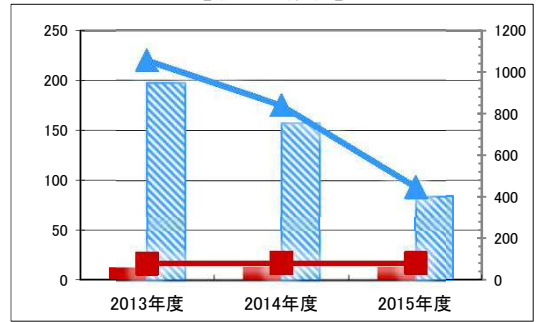
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
外 訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	13 第6位	81	第17位
2014年度	13 第5位	84	第17位
2015年度	13 第7位	83	第19位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

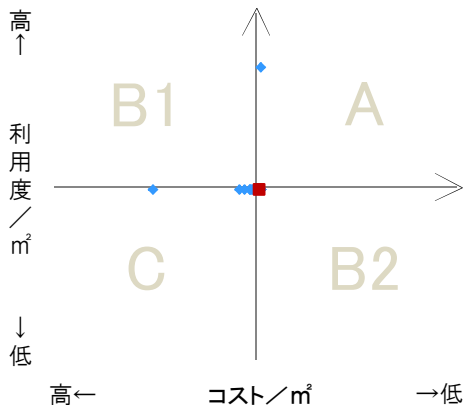
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



- ・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
- ・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 480 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/03

施設基本情報

施設名	倉庫(旧消防機庫)		
所在地(住所)	南区片岡0836-005-00		
所管局区室課	南区役所灘崎支所総務民生課		
FM大分類	行政事務系施設	FM中分類	その他行政事務系施設
財産中分類	公用財産	地区	灘崎(本庁管轄区域)
財産小分類	その他の公用財産	財産細分類	倉庫・駐車場
中学校区	灘崎中学校	小学校区	灘崎小学校
複合化状況	無	防災上必要な施設	指定なし
管理運営	直営	延床面積	22.00 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	35.56 m ²



施設概要
倉庫

設置目的
旧町時代の地元消防団が機材や備蓄土のうなど、防災用具を保管するため。南区役所所管以降は、行政の備蓄土のうなど防災用具を保管している。

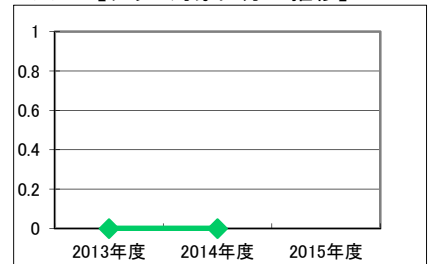
設置根拠
—

用途地域	指定なし	法定容積率	100 %	法定建蔽率	50 %				
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	1 棟	駐車台数	0 台				
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	バリアフリー化	出入口	×				
	災害用備蓄の有無	×		廊下等	—				
	冷暖房設備	×		階段	—				
	通信設備	×		昇降機	—				
	調理設備	×		便所	—				
	入浴設備	×		駐車場	—				
	代替電源設備	×		開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	—		
				環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
					屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	0.01~0.3m未満
					設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域
			設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域		
			その他省エネ	×		地震・液状化危険度	きわめて高い		
			分煙対策	全面禁煙		土砂災害計画区域等	指定なし		
			アスベストの使用	無					

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ●—● 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 480 施設名 倉庫(旧消防機庫)

財務情報

●歳出

区分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	電気	光熱水費	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	-	-	-	
	役務費	-	-	-	
訳	委託料	-	-	-	
	使用料及び賃借料	-	-	-	
	備品購入費	-	-	-	
	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	-	-	-
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	直営	-	-	-
訳	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	その他行政事務系施設	総施設数	46
区分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

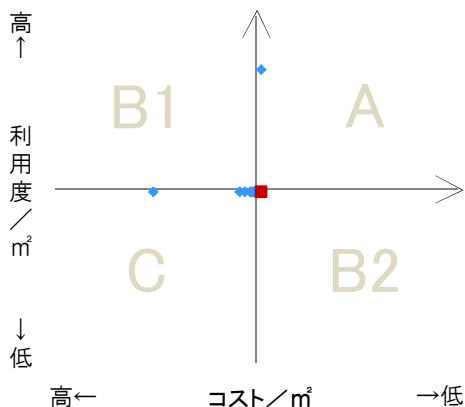
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

